



## New Taiwa Campus, new way of learning.

はじめましょう。新しい大和キャンパスから。

高度情報化する社会の中で、いま

学生に求められる資質や能力が変わりつつあります。

たとえば、インプットした知識を、どのように生かしていくか。

そして自ら思考し、考える力を高めながら

どのように解決策や最適解を導き出していくか。

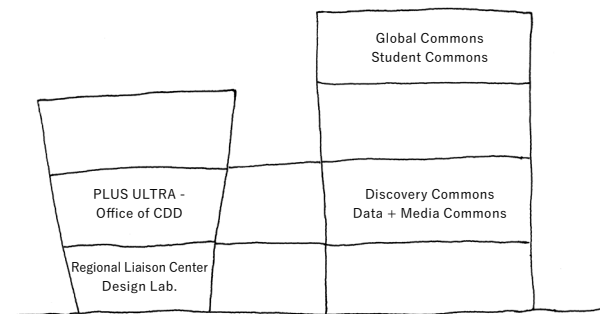
こうした主体的な学び方（アクティブラーニング）を可能にする

“学生のための、新しい場所づくり”をめざして、

宮城大学大和キャンパスは 2018 年秋リニューアル。

すべては、約 1900 名一人ひとりの学生の

学びと学び方をサポートするために…。



新しい学びの動線を生む、新ゾーニング。

分散していた学群の学びに必要な機能を同じフロアに集約するなど、本部棟・交流棟のフロアごとのゾーニングを変更。学生同士が学びあえる環境をより進化させました。また地域連携センターやキャリア開発室など地域社会とつながりをもつ既存機能が有機的にリンクし、地域社会と連携していく機能強化も図っています。

## Introducing our 4 “Commons !”

集い、つながり、学びあう。学生のための新たな“学び場”、それがコモンズ。

### 気軽に、自由に、自在に【スチューデントコモンズ】

たとえば、規模を問わず、いつでも思い立った時に気軽にミーティングを開きたい。講義後、疑問点を友達とすぐに確認したい。飲み物片手にリラックスしながら、ゼミ仲間とプレストしたい。従来の自習室やカフェ・自宅ではなかなかできなかったこうした学び方が、飲食自由、机・椅子レイアウト変更自由な使い勝手抜群の「スチューデントコモンズ」なら、実現できるはずです。

### 探す、交わす、そして発見する【ディスカバリーコモンズ】 (図書館)

約 13 万冊の蔵書を誇る図書館で横断的にリサーチしながら、その場でさまざまな課題について仲間たちと意見を交わしたり、ディスカッションできたら…。こうしたニーズに応えるのが、ミーティングスペースとフリースペースを備えた「ディスカバリーコモンズ(図書館)」です。フリースペースは、発表イベント等にも活用可能。ここから、新しい発見が生まれるかもしれません。

### 異文化へ、TOUCH & DIVE【グローバルコモンズ】

海外留学や語学試験などいつでも相談できるスタッフ、豊富な英語学習教材、ランゲージブース、語学練習可能なミーティングルーム、留学生が集うフリースペース、海外放送や海外雑誌が楽しめるスペース…。そんな、異文化への入り口となる場所が「グローバルコモンズ」です。自分とは異なる地域・文化にふれることで、視野をグローバルに広げるキッカケをつかんでみては。

### 創る～シェアまでシームレスに【データ＆メディアコモンズ】

「データ＆メディアコモンズ」は以下の 4 つのセクションから構成され、勉強や研究、制作活動などを行うための多様な支援を提供します。  
①オープスタディ（PC 持ち込み可能な少人数の学修空間）  
②デジタルリサーチ（多様なソフトウェアを搭載した PC やプリント機器を設置）  
③メディアシアター（4K 映像や 7.1ch サラウンド音響を視聴可能）  
④サポートオフィス（相談窓口）